

**いぐさ新品種「有明7号」(品種名 涼風(すずかぜ))の加工特性**

新品種の「有明7号」は、「ひのみどり」「夕風」に比べて畳表の色調が明るく、引張り強さが強い。また、茎が中太で「岡山3号」以上の硬さがあり製織長も長いので早刈向け品種として有望である。

農業研究センターい業研究所加工研究室 (担当者: 淵上国弘)

**研究のねらい**

熊本県では栽培面積の56%を優良品種「ひのみどり」が占めている。「ひのみどり」は高級畳表向けの品種ではあるが、茎が細く軽いため、畳表の製織時間が長くかかる。また、早刈では優良品種の「夕風」が栽培されているが、冬期の枯死株の多発や着花がやや多いなど劣る特性があり、肥培管理や加工作業、畳表の品質等に支障がでることがある。これらの課題を解決するため、新たに新品種として選抜された「有明7号」について、畳表の加工特性を明らかにする。

**研究の成果**

1. 「有明7号」は「ひのみどり」より茎が太く、「夕風」「岡山3号」並である。また、単位本数当りの畳表の織幅も「夕風」「岡山3号」並に長い(表1)。
2. 「有明7号」は硬度が「岡山3号」より高いが「夕風」より低い。しかし、引張り強さは「夕風」並かそれ以上に強い(表1)。
3. 「有明7号」は「夕風」「ひのみどり」より畳表の明度が高く、明るい色調であり、相対的に黄緑味が強い(表1)。
4. 畳表摩耗強度は「岡山3号」「ひのみどり」と同程度である(図1)。
5. 畳表の評価は早刈では概ね「岡山3号」より高く「夕風」と同程度である(図2)。

**普及上の留意点**

1. 調査の数値はい業研究所加工研究室で「いぐさ調査基準」により平成22年産・23年産について行なった平均値である。

収穫日は、早刈:平成22年6月28日・平成23年6月28日

2. 「有明7号」は明るい色調のため、畳表を加工する際には「元白」の発生に注意する。

【具体的データ】

No. 605 (平成 25 年 5 月) 分類コード 05-07 熊本県農林水産部

表1 いぐさ各品種の特性調査(早刈、平成22年・23年産平均値)

項目	105~120cm				120cm 以上			
	有明7号	ひのみどり	夕 風	岡山 3 号	有明7号	ひのみどり	夕 風	岡山 3 号
茎の太さ(mm)	1.31	1.17	1.33	1.31	1.36	1.17	1.33	1.35
1m茎重(g/100 本)	32.3	25.6	35.4	29.6	36.1	27.5	37.7	32.3
硬 度(%)	56.3	51.3	64.4	45.1	59.0	53.7	71.0	52.4
引張強さ(kg/本)	4.35	3.47	4.2	3.89	5.53	4.57	5.38	4.61
畳表織幅(cm/300 本)	11.5	9.9	11.3	11.0	11.5	8.6	11.5	11.2
畳表中央部色調								
L*	62.29	61.21	60.61	61.38	62.25	61.36	60.88	61.59
a*	-4.50	-4.38	-4.16	-4.20	-4.60	-4.38	-4.24	-4.29
b*	13.20	13.26	12.91	13.31	13.65	13.33	13.02	13.36

注) 1. 1 m 茎重、硬度、引張り強さは 20℃、湿度 65% の室内で測定。

2. 色差はコカミルタ社製色差計(CR-331C)でL\* a\* b\*表色系により測定。

L\*は明度、a\*は緑～赤、b\*は青～黄の程度を示す。105～120cm の色差は平成 23 年産の調査である。

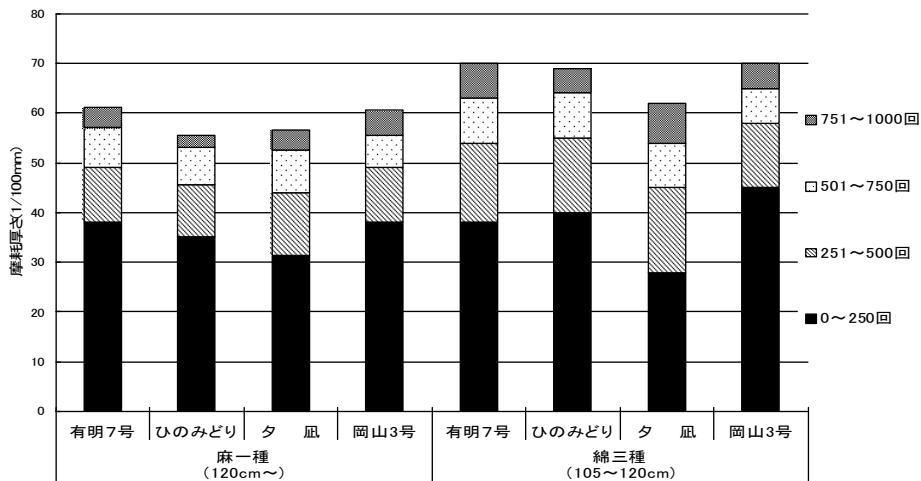


図1 畳表の磨耗強度(早刈 平成 22 年・23 年産平均値：カスタム式磨耗試験機)

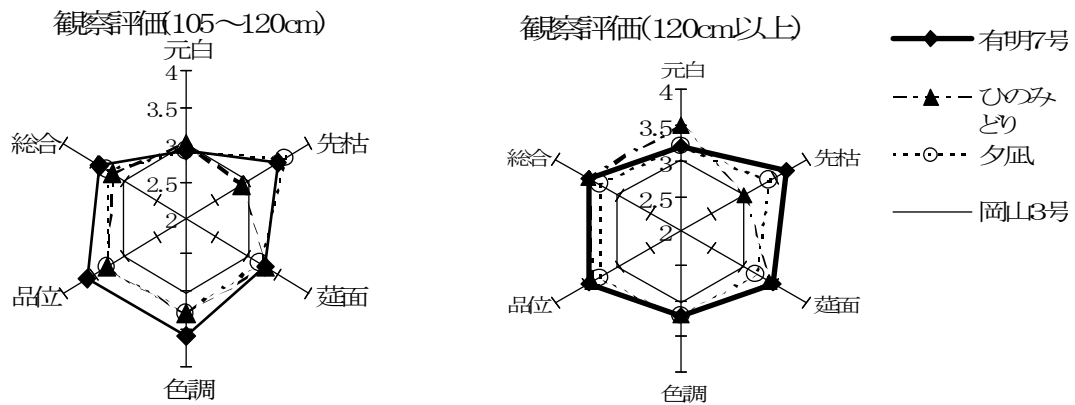


図2 畳表の観察評価(早刈、平成 22 年・23 年平均値)

い業関係者 5 名で岡山 3 号を基準 (3 点) として 5 点満点で評価。5:良 4:やや良 3:基準と同じ 2:やや不良 1:不良